

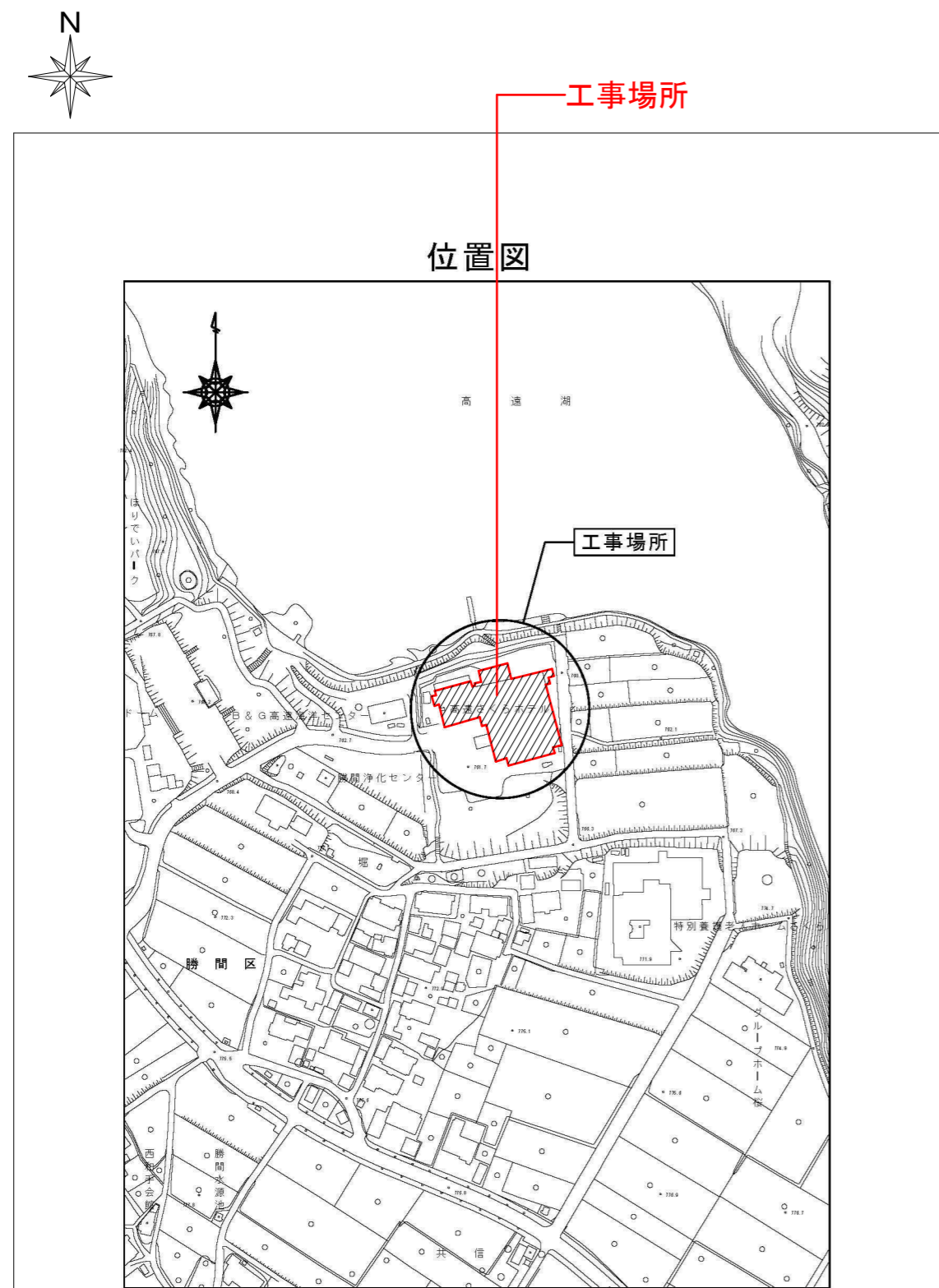
令和8年度 高遠さくらホテル 空調設備等 更新工事

伊那市
有限会社 ワイズ創造研究所

表紙・図面リスト					
図面番号	図面名称 (改修・仮設)	図面番号	図面名称 (電気)	図面番号	図面名称 (機械)
A- 00	表紙・図面リスト	E- 01	電気設備工事特記仕様書	M- 01	機械設備工事特記仕様書
A- 01	改修工事 特記仕様書 1	E- 02	1階エアコン電源配線図	M- 02	機器表
A- 02	改修工事 特記仕様書 4	E- 03	2階エアコン電源配線図	M- 03	冷暖房 1階平面図
A- 03	解体工事 特記仕様書	E- 04	受変電設備結線図・動力盤図	M- 04	冷暖房 1階平面図 (仮設計画)
A- 04	概要・案内・配置図				
A- 05	1階平面図				
A- 06	外部足場計画図				
A- 07	構内安全仮設計画図				
A- 08	立面図 1 (北・西)				
A- 09	立面図 2 (南・東)				
A- 10	家具図 (撤去・改修)				

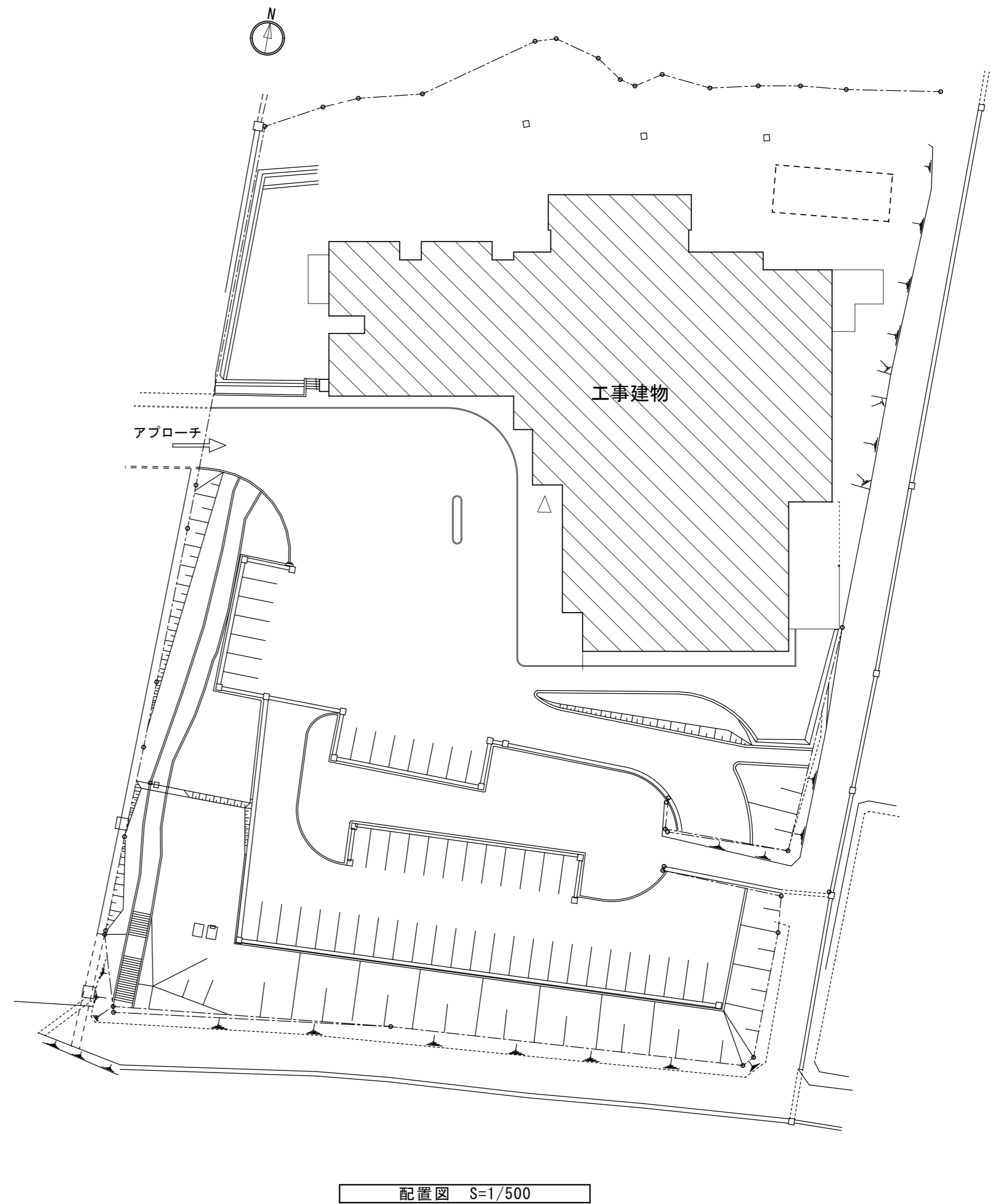
工事概要

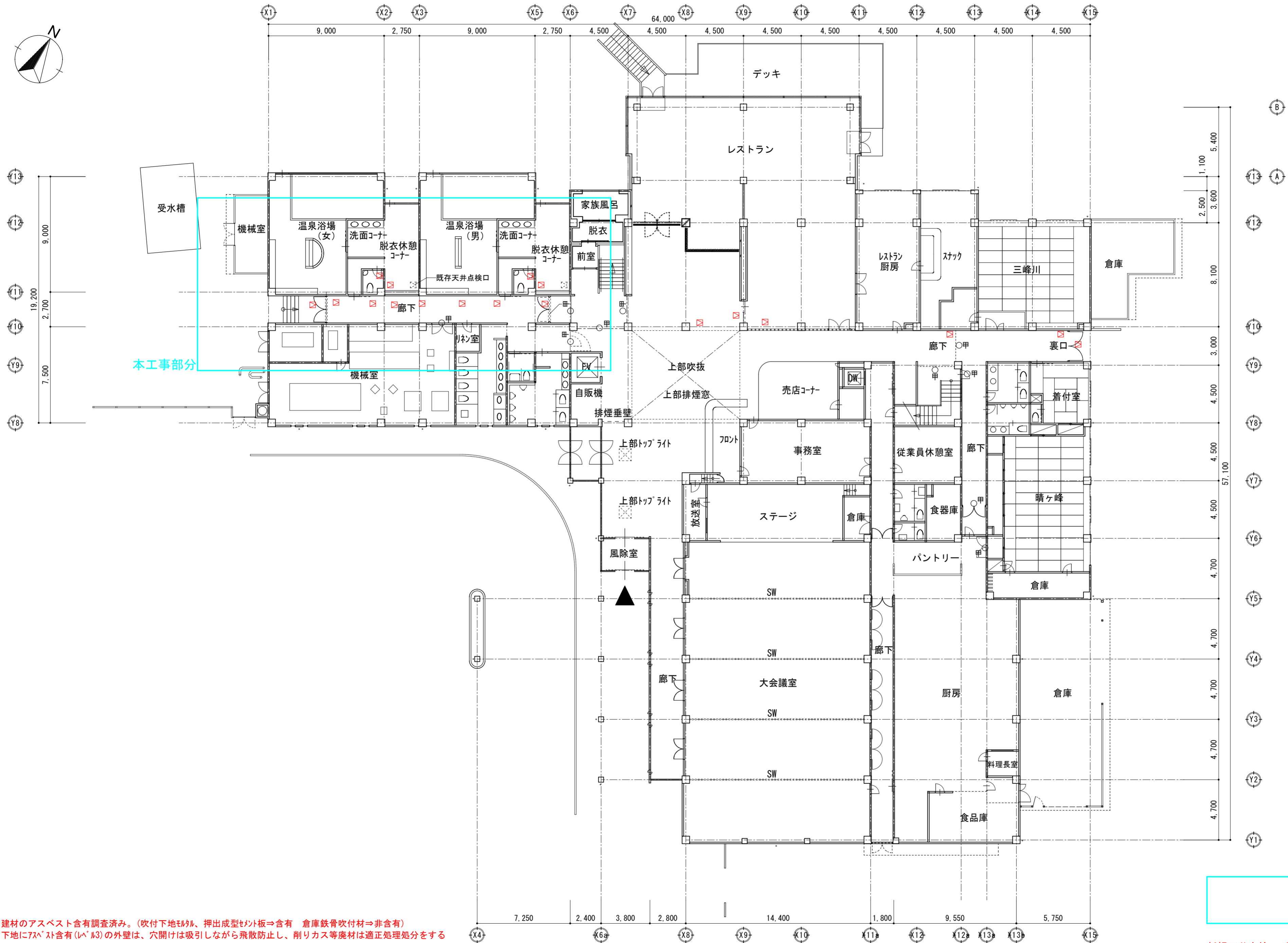
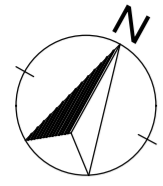
1. 工事名称	令和8年度 高遠さくらホテル 空調設備等 更新工事																			
2. 工事場所	伊那市高遠町勝間217番地 (高遠さくらホテル)																			
	用途地域	都市計画区域内 指定なし																		
	防火地域	指定なし																		
	(その他の地区・地域 美しい勝間景観協定)																			
3. 敷地面積	10,032㎡																			
4. 工事範囲	<table border="0"> <tr> <td>A) 諸室のエアコン他設置工事(機械設備工事)</td> <td>B) エアコン他設置の電源供給工事(電気設備工事)</td> </tr> <tr> <td>・ 1階晴ヶ峰エアコン工事</td> <td>・ A)の諸室工事の電源供給</td> </tr> <tr> <td>【工事外】1階二峰州エアコン工事</td> <td>C) 高圧受電設備更新改修工事(電気設備工事)</td> </tr> <tr> <td>【工事外】1階2階1号電気パネルヒーター工事</td> <td>・ 既存キュービクルの経年劣化各機器を新機器に取替</td> </tr> <tr> <td>【工事外】1階厨房及び廊下エアコン工事</td> <td>・ 既存キュービクルの17号接続用開閉器改修</td> </tr> <tr> <td>【工事外】2階廊下エアコン工事</td> <td></td> </tr> <tr> <td>【工事外】3階廊下エアコン工事</td> <td></td> </tr> <tr> <td>【工事外】4階廊下エアコン工事</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 1階浴室脱衣室(男女)エアコン工事</td> <td></td> </tr> </table>		A) 諸室のエアコン他設置工事(機械設備工事)	B) エアコン他設置の電源供給工事(電気設備工事)	・ 1階晴ヶ峰エアコン工事	・ A)の諸室工事の電源供給	【工事外】1階二峰州エアコン工事	C) 高圧受電設備更新改修工事(電気設備工事)	【工事外】1階2階1号電気パネルヒーター工事	・ 既存キュービクルの経年劣化各機器を新機器に取替	【工事外】1階厨房及び廊下エアコン工事	・ 既存キュービクルの17号接続用開閉器改修	【工事外】2階廊下エアコン工事		【工事外】3階廊下エアコン工事		【工事外】4階廊下エアコン工事		・ 1階浴室脱衣室(男女)エアコン工事	
A) 諸室のエアコン他設置工事(機械設備工事)	B) エアコン他設置の電源供給工事(電気設備工事)																			
・ 1階晴ヶ峰エアコン工事	・ A)の諸室工事の電源供給																			
【工事外】1階二峰州エアコン工事	C) 高圧受電設備更新改修工事(電気設備工事)																			
【工事外】1階2階1号電気パネルヒーター工事	・ 既存キュービクルの経年劣化各機器を新機器に取替																			
【工事外】1階厨房及び廊下エアコン工事	・ 既存キュービクルの17号接続用開閉器改修																			
【工事外】2階廊下エアコン工事																				
【工事外】3階廊下エアコン工事																				
【工事外】4階廊下エアコン工事																				
・ 1階浴室脱衣室(男女)エアコン工事																				



付近見取図

工事場所：伊那市高遠町勝間217番地 (高遠さくらホテル)

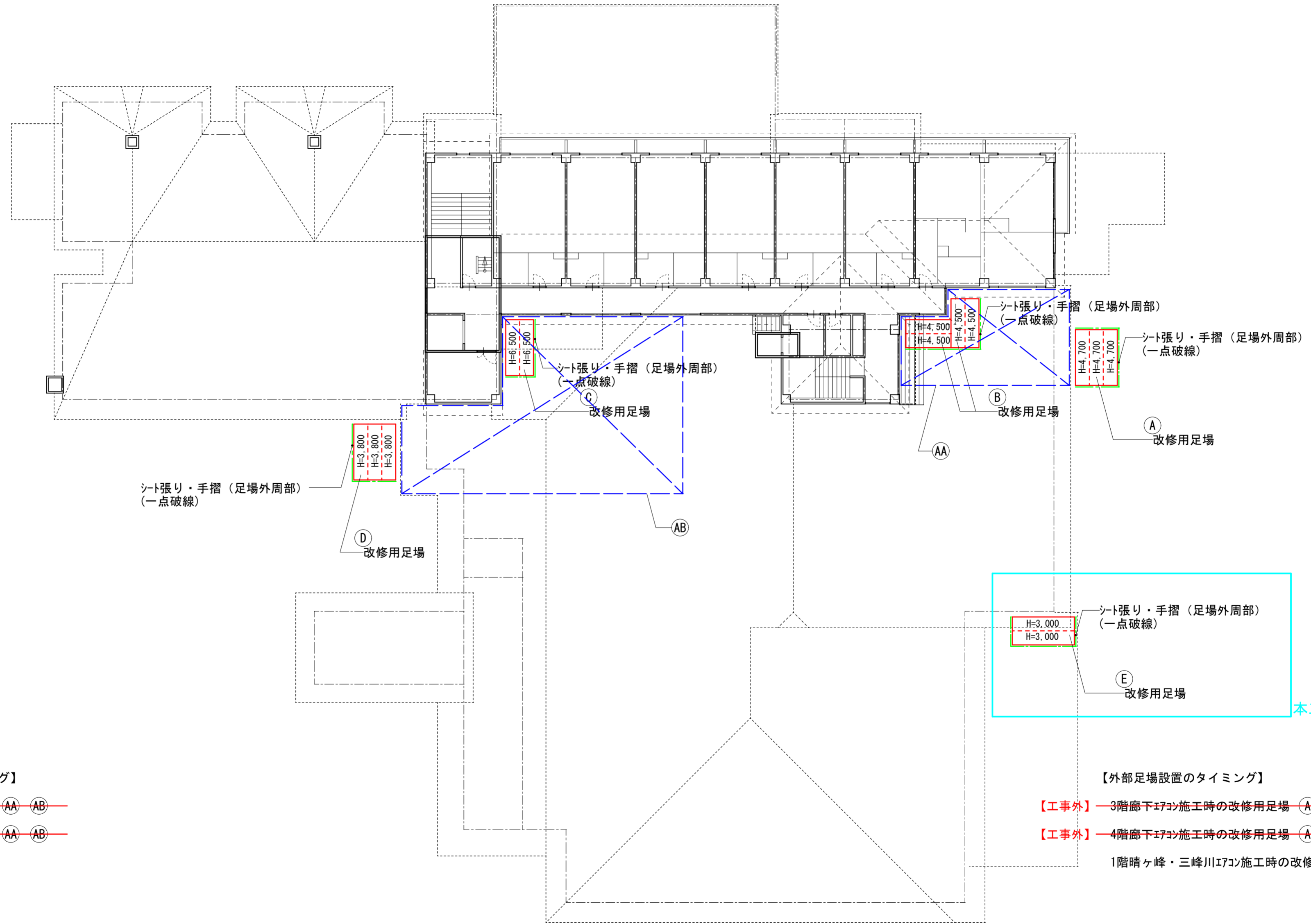
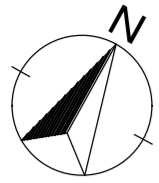




※建材のアスベスト含有調査済み。(吹付下地モルタル、押出成型メント板⇒含有 倉庫鉄骨吹付材⇒非含有)
 下地に7S⁺スト含有(レベル3)の外壁は、穴開けは吸引しながら飛散防止し、削りカス等廃材は適正処理処分をする

本工事部分
 □ 新規天井点検口 450角 (建築工事)

1階平面図 S=1/200



仕上養生・清掃片付け

【仕上養生・清掃片付けのタイミング】

【工事外】—3階廊下エアコン施工時の改修用足場 (AA) (AB) —

【工事外】—4階廊下エアコン施工時の改修用足場 (AA) (AB) —

【外部足場設置のタイミング】

【工事外】—3階廊下エアコン施工時の改修用足場 (A) (D) —

【工事外】—4階廊下エアコン施工時の改修用足場 (A) (B) (C) (D) —

1階晴ヶ峰・三峰川エアコン施工時の改修用足場 (E)

※室内養生費は機械設備工事で計上

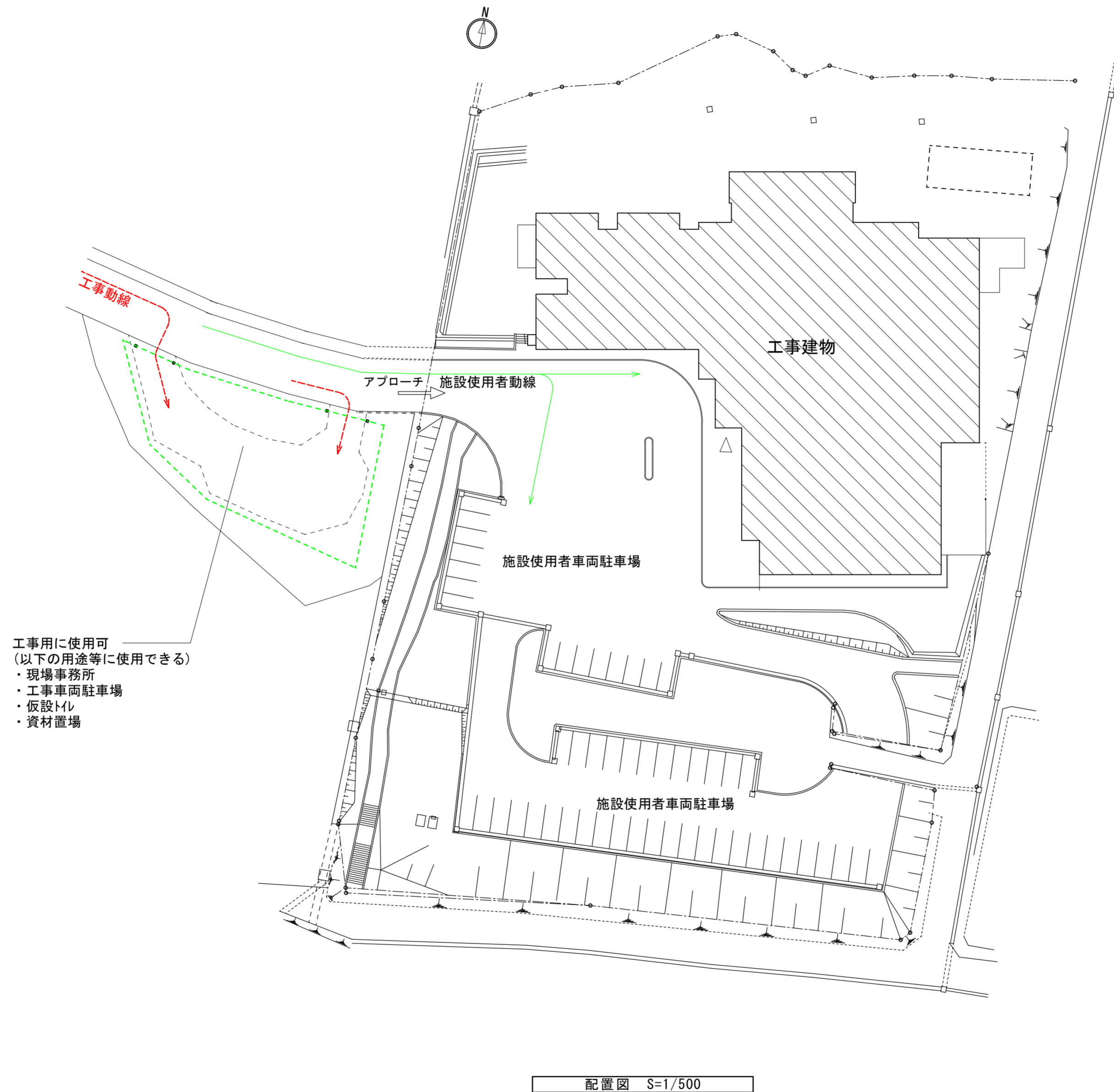
本工程部分

参考図

※パレトカー・カーコン等；共通仮設費に含む。設置有無・位置は打合せによる。

※この仮設図は、あくまで計画図であるので、施工時は施工計画書等を提出の上、監督員等と協議して仮設を決定する事

4階 平面図 S=1/200



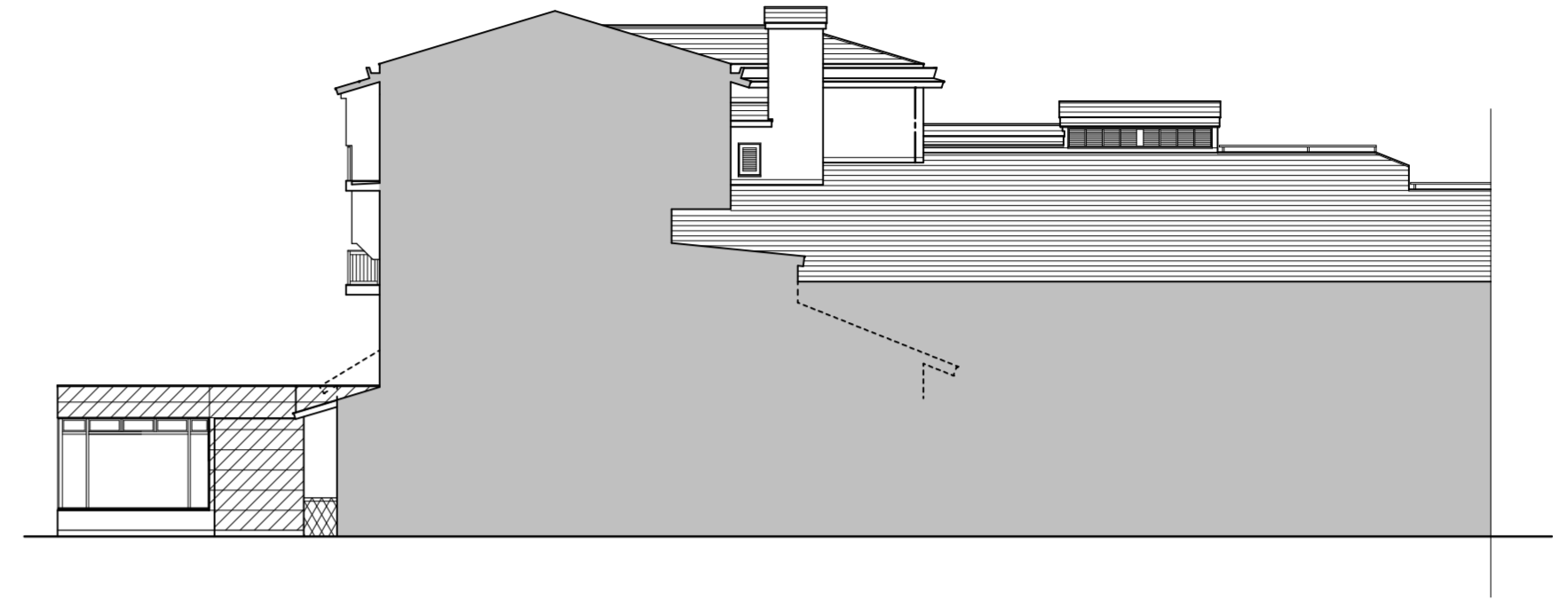
※ハ「リケート」→カーボン等；共通仮設費に含む。設置有無・位置は打合せによる。

※この仮設図は、あくまで計画図であるので、施工時は施工計画書等を提出の上、監督員等と協議して仮設を決定する事

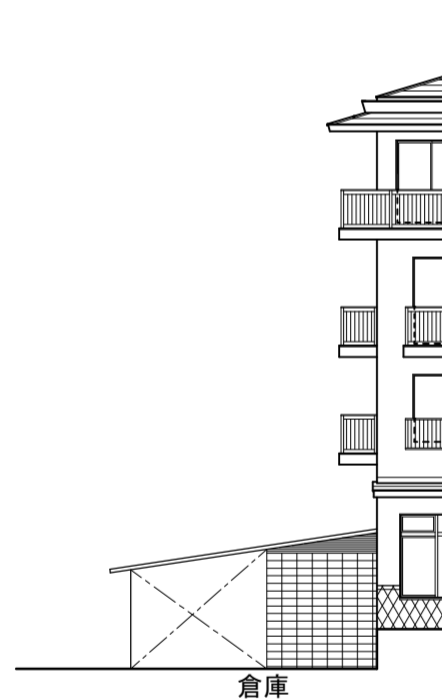
参考図



西 立面図 S=1/200



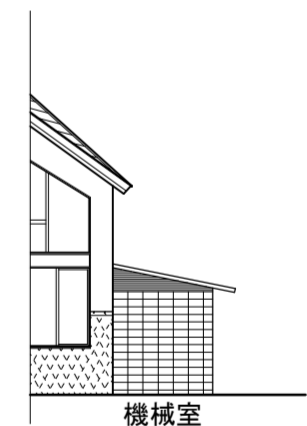
B 立断面図 S=1/200



倉庫



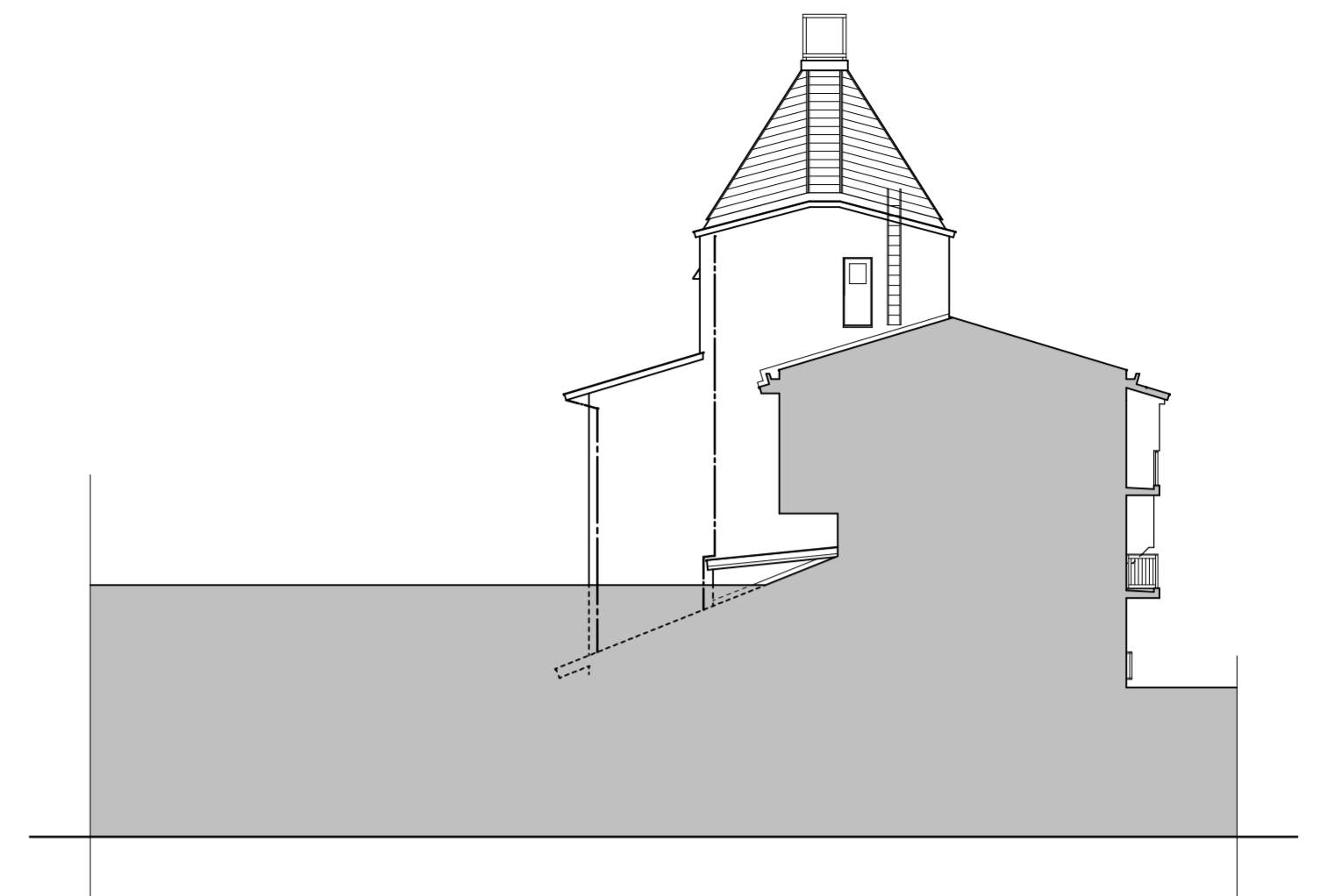
北 立面図 S=1/200



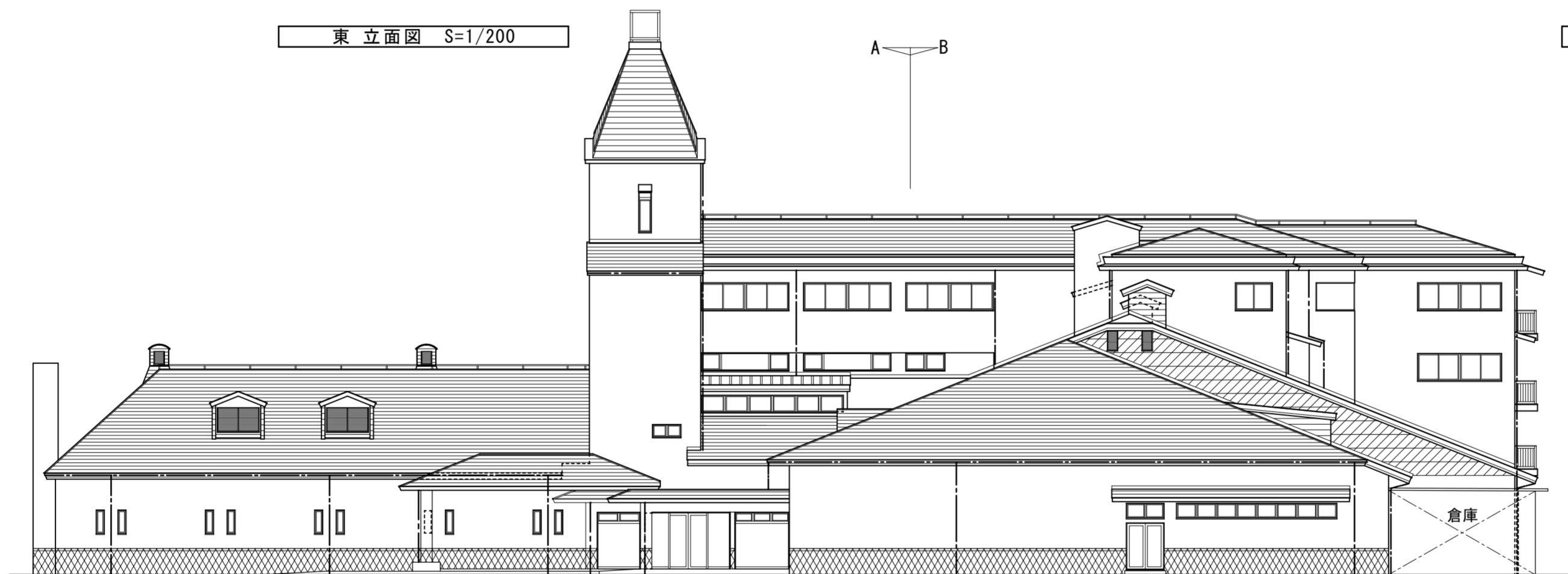
機械室



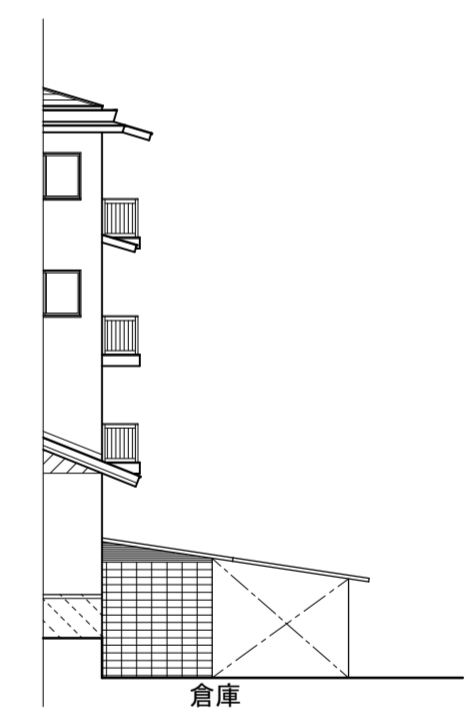
東 立面図 S=1/200



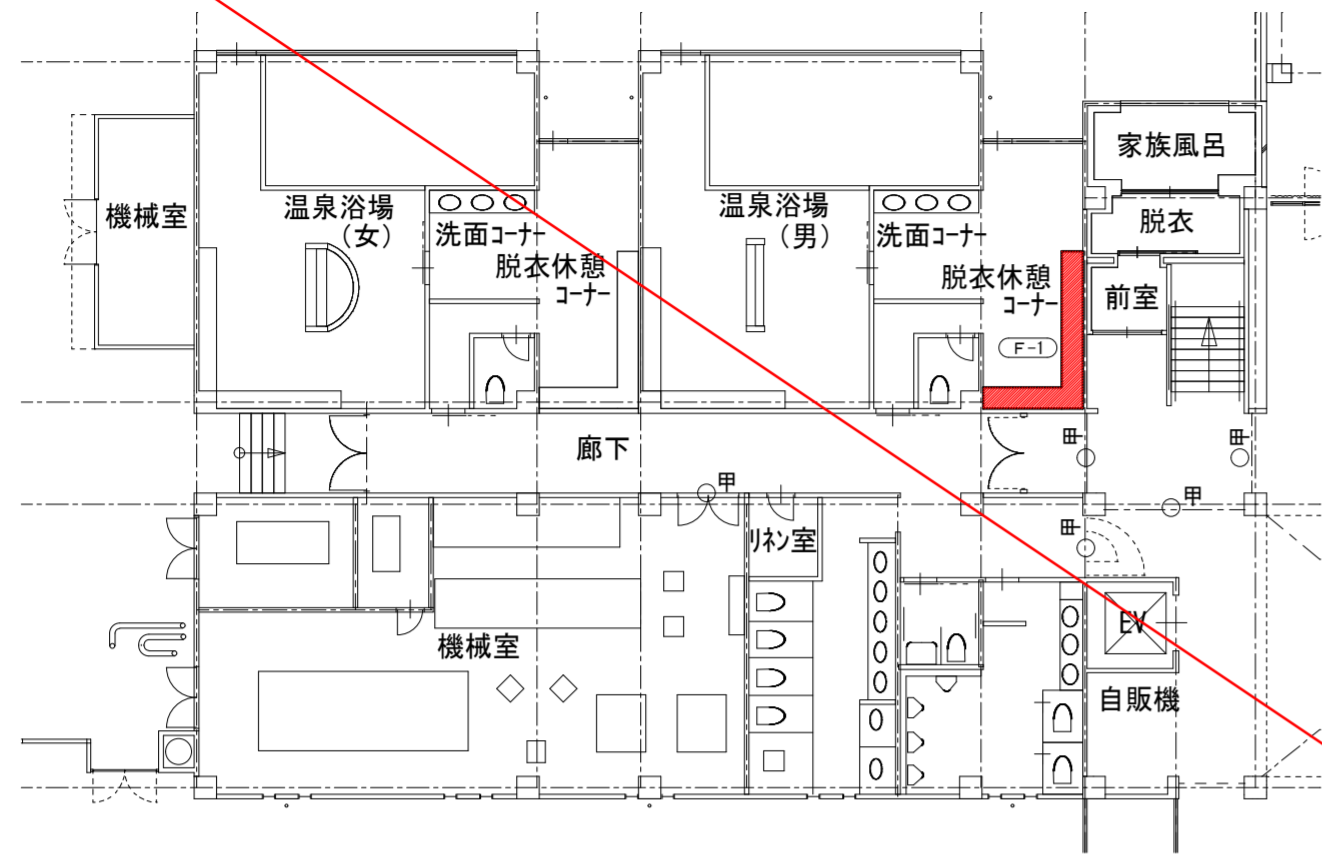
A 立断面図 S=1/200



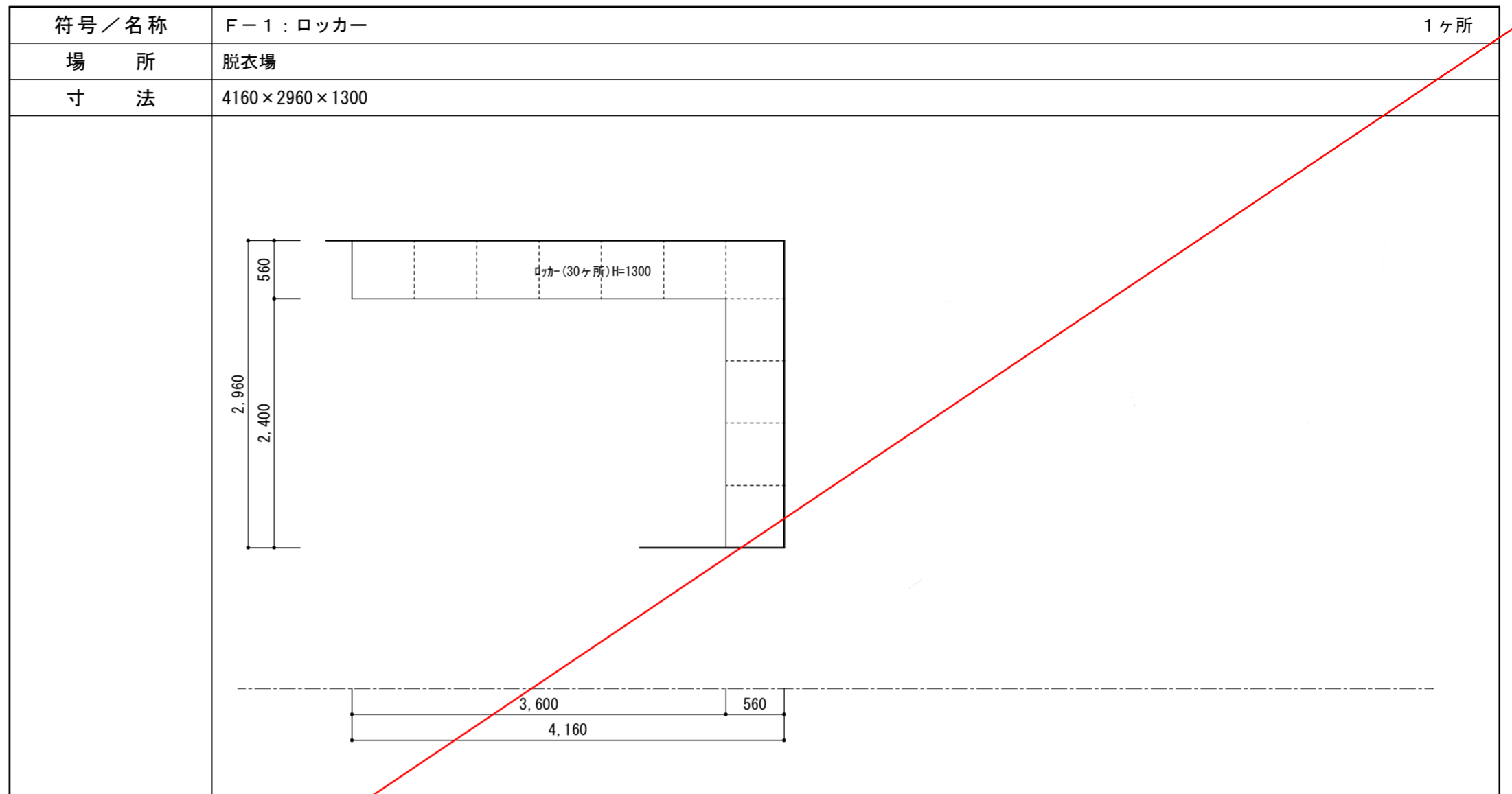
南 立面図 S=1/200



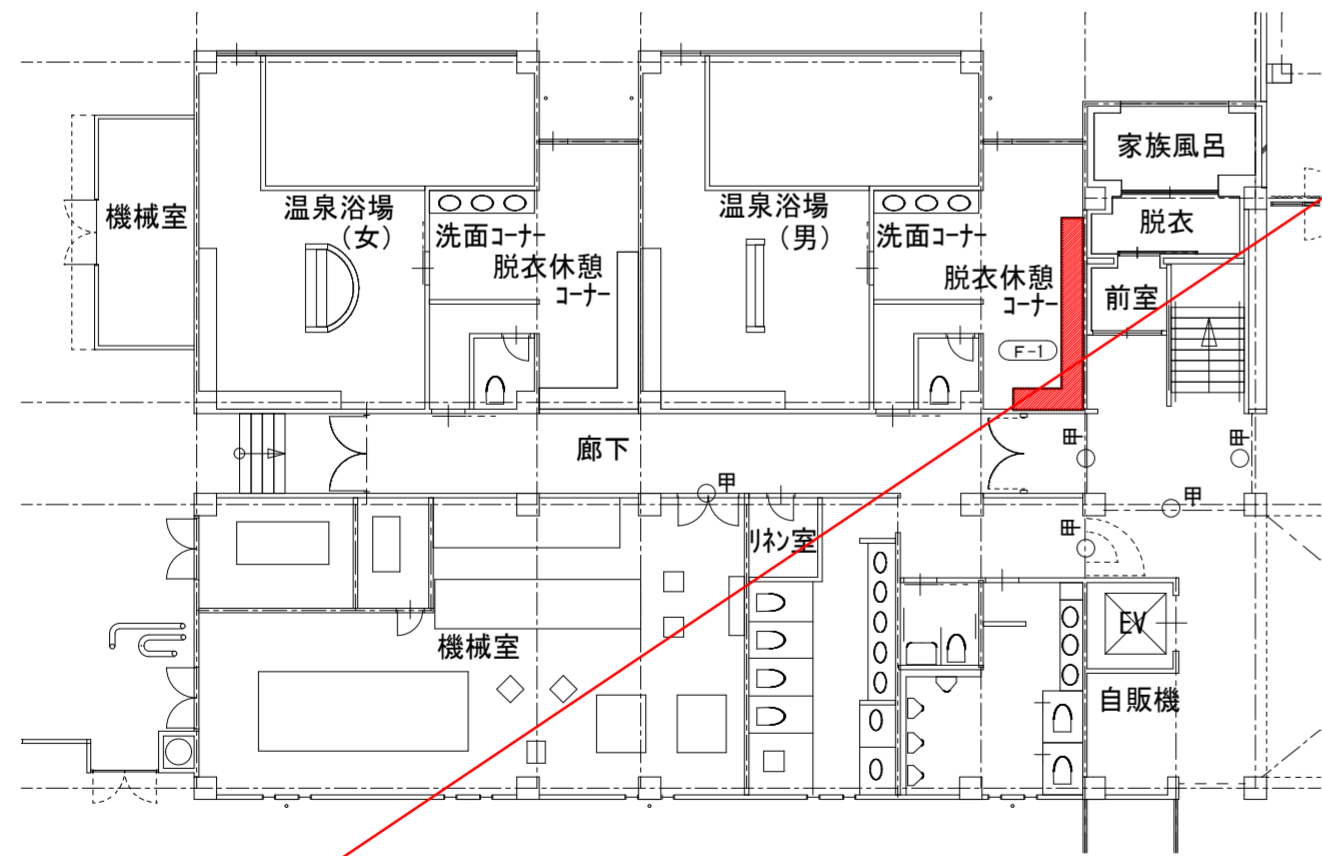
倉庫



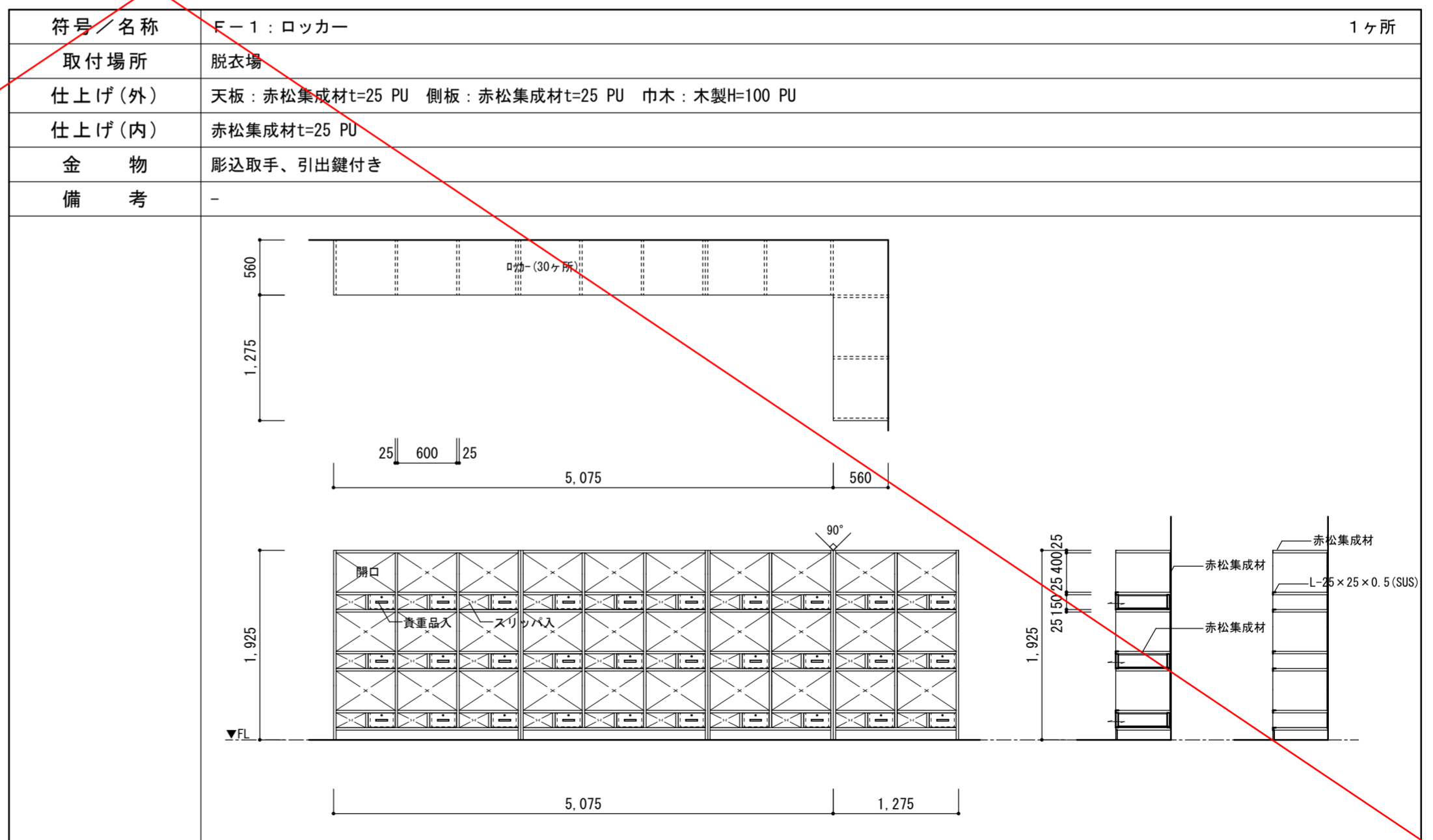
家具キープラン (撤去)



撤去図 S=1/50



家具キープラン (改修)



家具図 S=1/50

I 工事概要

- 1 工事場所 伊那市高遠町勝間217番地

2 建物概要

建物名称	構造	階数	延面積 (㎡)	消防法施行令別表第一の区分	備考
高遠さくらホテル	RC	4	10,032㎡	(5)	

3 工事種目 （○印のついたものを適用する。）

工事種目	項目	建物別及び屋外		
		ホテル		
電灯設備				
動力設備	幹線、分岐	◎		
電熱設備	幹線、分岐			
雷保護設備				
変電設備		◎		
電力貯蔵設備				
静止形電源設備	直流電源装置			
発電設備				
構内情報通信網設備	電話用配管			
構内交換設備	電話設備			
情報表示設備	時計設備			
映像・音響設備				
拡声設備				
誘導支援設備	インターホン・トイレ呼出し設備			
テレビ共同受信設備				
監視カメラ設備				
駐車場管制設備				
防犯・入退室管理設備	予備配管			
自動火災報知設備				
自動閉鎖設備				
非常警報設備	非常放送装置			
ガス漏れ警報設備				
中央監視制御設備				
構内配電線路				
構内通信線路				
昇降機設備				

4 図面目録

番号	図面名称	番号	図面名称
1		21	
2		22	
3		23	
4		24	
5		25	
6		26	
7		27	
8		28	
9		29	
10		30	
11		31	
12		32	
13		33	
14		34	
15		35	
16		36	
17		37	
18		38	
19		39	
20		40	

II 工事仕様

1 共通仕様

- (1) 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官庁官庁官営様部の「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)(最新版)」(以下、「標準仕様書」という。）、「公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編)(最新版)」(以下、「改修標準仕様書」という。)及び「公共建築設備工事標準図(電気設備工事編)(最新版)」(以下、「標準図」という。)による。
- (2) 機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの工事仕様書を採用する。

2 特記仕様

特記仕様は別紙「特記仕様書（共通事項）」によるほか次の各項目による。

- (1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。
- (2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。

項目	特記事項										
① 機材等	本工事に使用する設備機材等は、設計図書に規定するもの又は、これらと同等なものとする。ただし、これらと同等のものとする場合は、監督職員の承諾を受ける。										
② 機材の品質・性能証明	下表に示す材料・機材等（○印のもの）の製造者等は次の1)から6)のすべての事項を満たすものとし、この証明となる資料または外部機関が発行する品質及び性能等が評価されたことを示す書面を提出し監督員の承諾を受ける。 <table> <tbody><tr> <th>材料・機材名</th> <th>材料・機材名</th></tr> <tr> <td>・LED照明器具</td> <td>・電気錠</td></tr> <tr> <td>○ 高圧機器</td> <td>・</td></tr> <tr> <td>・</td> <td>○ その他、監督員の指示によるもの</td></tr> <tr> <td>○</td> <td>○(社)公共建築協会による「建築材料・機材等品質性能評価事業」における評価対象となる電気設備機材</td></tr> </tbody></table> <p>1) 品質及び性能に関する試験データが整備されていること。</p> <p>2) 生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。</p> <p>3) 安定的な供給が可能であること。</p> <p>4) 法冷等が定める場合は、その許可・認可・認定または免許を取得していること。</p> <p>5) 製造または施工の実績があり、その信頼性があること。</p> <p>6) 販売、保守等の営業体制が整えられていること。</p>	材料・機材名	材料・機材名	・LED照明器具	・電気錠	○ 高圧機器	・	・	○ その他、監督員の指示によるもの	○	○(社)公共建築協会による「建築材料・機材等品質性能評価事業」における評価対象となる電気設備機材
材料・機材名	材料・機材名										
・LED照明器具	・電気錠										
○ 高圧機器	・										
・	○ その他、監督員の指示によるもの										
○	○(社)公共建築協会による「建築材料・機材等品質性能評価事業」における評価対象となる電気設備機材										
③ 化学物質を発散する建築材料等	本工事の建物内部に使用する建築材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとし、次の（1）から（5）を満たすものとする。 <p>(1)合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、仕上げ塗材及び壁紙は、ホルムアルデヒドを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。</p> <p>(2)保温材、緩衝材、断熱材はホルムアルデヒド及びスチレンを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。</p> <p>(3)接着剤はフタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシルを含有しない難揮発性の可塑剤を使用し、ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。</p> <p>(4)塗料はホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。</p> <p>(5)上記(1)、(3)及び(4)の建築材料等を使用して作られた家具、書架、実験台、その他什器等は、ホルムアルデヒドを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。</p> <p>なお、ホルムアルデヒドを放散しないものとは放散量が規制対象外のもの、ホルムアルデヒドの放散が極めて少ないものとは放散量が第三種のもの、原則として規制対象外のものを使用するものとする。</p> <p>ただし、該当する材料等がない場合は、第三種のものを使用するものとする。</p> <p>また、「ホルムアルデヒドの放散量」は、次のとおりとする。</p>										
	ホルムアルデヒドの放散量 <p>該当する建築材料</p> <p>①JIS及びJASのF☆☆☆規格品</p> <p>②建築基準法施行令第20条の7第4項による国土交通大臣認定品</p> <p>③下記表示のあるJAS規格品</p> <p>a 非ホルムアルデヒド系接着剤使用</p> <p>b 接着剤等不使用</p> <p>c 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない材料使用</p> <p>d ホルムアルデヒドを放散させない塗料等使用</p> <p>e 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない塗料使用</p> <p>f 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない塗料等使用</p>										
	規制対象外										
	第三種 <p>①JIS及びJASのF☆☆☆規格品</p> <p>②建築基準法施行令第20条の5第3項による国土交通大臣認定品</p> <p>③旧JISのE○規格品</p> <p>④旧JASのF○O規格品</p>										
④ 施工条件明示項目	◎公共建築工事積算基準の解説(設備工事編)の「執務並行改修」										
5 電気保安技術者	工事現場の電気工作物（電路、自動扉、自動シャッター、電動機等も含む）の保安業務を行うものとする。										
6 電気工事士	契約電力500kW以上の電気工作物においても、第一種電気工事士により施工を行う。										
⑦ 実施工程表及び施工計画書	①実施工程表、総合施工計画書は、工事着手に先立ち速やかに提出する。										
⑧ 使用材料発注先調査書	②工種別の施工計画書は、当該工事に先立ち速やかに提出し、品質計画に係る部分は監督職員の承諾を受けること。										
⑨ 発生材の処理	使用材料名、製造業者名、発注先等を記載した調査書を作成し提出する。										
	(1)引渡しを要するもの ◎無 ・有（ ）										
	(2)引渡しを要するもの以外 ◎構外搬出し、関係法令により適切に処理をする。										
	(3)特別管理産業廃棄物 ○無 ・有 (PCB使用機器：関係法令により適切に処理し建物管理者に引き渡す。)										
	(4)再利用又は再資源化を図るもの										
	・無 ○有（・蛍光灯管 ・コンクリート・木材・アスファルト◎金属くず・ダンボール類 ）										
⑩ 監督員事務所	◎設けない ・設ける（規模： ）										
	・備品（ ）										
	すべて請負者の負担とする。										
	構内に作ることが ◎できる ・できない										
⑪ 工事用仮設物	◎別契約の関係請負者が設置したものは、無償で使用できる。										
	・本工事で設置する。										
	・内部仮設足場等（ ・架台足場 ・移動式足場 ・移動式室内足場 ・ ）										
	・外部足場（ ・A種 [施工箇所内に枠組足場を設ける。] ・B種 [施工箇所内に単管本足場を設ける。] ・C種 [仮設ゴンドラを使用する。] ・D種 [移動式足場を使用する。] ）										
⑬ 工事用電力・水・その他	本工事に必要な工事用電力、水等の費用及び官公署その他の関係機関への諸手続等に要する費用は請負者の負担とする。										

項目	特記事項																																																										
⑭ 工事写真	工事の着手に先立ち、撮影計画の作成を行い、監督職員へ提出すること。																																																										
⑮ しゅん工時提出物	別添「伊那市営繕工事に係る提出書類等一覧表」及び監督員の指示による。																																																										
⑯ 再使用機器	取外し再使用機器は、原則として清掃及び絶縁抵抗測定を行った後取り付ける。ただし、絶縁劣化等で使用に耐えない場合は、監督職員に報告する。																																																										
⑰ 耐震施工	設備機器の固定は、「建築設備耐震設計・施工指針2006版（国土交通省国土技術政策総合研究所・独立行政法人建築研究所監修）」による。なお、施工に際し、耐震強度計算書を監督員に提出し、承諾を受けるものとする。 <p>(1)設計用水平地震力</p> <p>機器の重量〔kg f〕に、設計用標準水平地震度を乗じたものとする。</p> <p>なお、特記なき場合、設計用標準水平地震度は次による。</p>																																																										
	設計用標準水平地震度 <table> <tbody><tr> <th rowspan="2">設置場所</th> <th rowspan="2">機器種別</th> <th colspan="2">◎特定の施設</th> <th colspan="2">○一般の施設</th> </tr> <tr> <th>重要機器</th> <th>一般機器</th> <th>重要機器</th> <th>一般機器</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">上層階、屋上及び塔屋</td> <td>機 器</td> <td>2.0</td> <td>1.5</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>防振支持の機器</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">中間階</td> <td>水槽類（※1）</td> <td>2.0</td> <td>1.5</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>機 器</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>防振支持の機器</td> <td>1.5</td> <td>1.5</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>水槽類（※1）</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">地下・1階</td> <td>機 器</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> <td>0.6</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>防振支持の機器</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>水槽類（※1）</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> </tbody></table> <p>(※1) 水槽類にはオイルタンク等を含む。</p> <p>◎重要機器の定義は次による。</p> <p>・受変電設備 ・発電設備 ・直流電源設備 ・交流無停電電源装置 ・交換機 ・自動火災報知受信機 ・中央監視装置 ・</p> <p>◎上層階の定義は次による。</p> <p>2～6階建の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階以上の場合は上層4階とする。</p> <p>(2)設計用鉛直地震力</p> <p>設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。</p> <p>(1)重要機器類は公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）8章の2節8.2.4及び10節による。</p> <p>(2)上記以外の機器類は建築工事改修仕様書6章による。</p> <p>(引抜き試験を ・実施する ○実施しない)</p> <p>電線等が、防火区画又は防火上主要な間仕切りを貫通する場合の施工状況について、貫通箇所の両面から写真撮影し、工事写真として提出する。</p> <p>(1) EM-EEF は紫外線による劣化を抑制する性能を持たせ、「9イジ」(※) EM-EEF」と表記されたものを使用する。</p> <p>(2) EM-UTP は JIS X 6150「構内情報配線システム」に準じ、絶縁材料及びシースにJIS規格によるEMケーブルの耐燃性ポリエチレンを用いたもの。</p> <p>埋込分電盤からの立上り予備配管は、予備の配線用通筋器4個以上の場合には(25)を1本5個以上の場合には(25)を2本、天井まで立上げる。</p> <p>長さ1m以上の入線しない電線管には、1.2mm以上のビニル被覆鉄線を挿入する。</p> <p>下記の露出配管は塗装を行う。</p> <p>◎屋外 ○屋内（ 機械室 ）</p> <p>・A種（山砂の類：水締め、機器による締めめ） ○B種（根切り土中の良質土：機器による締めめ）</p> <p>・C種〔他現場の建設発生土の中の良質土：機器による締めめ〕</p> <p>・D種〔再生コンクリート砂：水締め、機器による締めめ〕</p> <p>・管の下部は50mm以上砂を敷きならし、管の上部100mm以上砂を用いて締め固める</p> <p>・構外搬出処理 ○構内の指定場所に敷き均し</p> <p>(1) 地中線路には、ケーブル埋設薬をもうける。 ・鉄製 ・コンクリート製</p> <p>(2) 低圧地中配線にあっても地中線理設備標準シートを敷設する。</p> <p>(3) 配管埋設幅が750mmを超える場合は、地中線理設備標準シートは2条以上敷設する。</p> <p>(1) 露出するブルボックスの本体及びふたの仕上りは、メラミン焼付塗装とする。</p> <p>(2) 露出するブルボックスのふたの止めねじは化粧ビスとする。</p> <p>図面に特記あるもの及び特殊なものを除き ・金属製 ・樹脂製</p> <p>ブルボックス、ジョイントボックス及び機器を安装しないプレートには、用途を明示した略標をつける。</p> <p>タンブラスイッチは運用形とする。</p> <p>壁付けコンセント(2P15A)は原則として運用形とする。ただし、2口の場合は様式を使用して良い。また(2P15A)以外はすべてキャップ付とする。</p> <p>本工事の動力制御盤より別途電動機等への配線の接続は本工事とする。</p> <p>・測定場所： ○ 各室（測定箇所数 箇所） ・廊下 ・階段</p> <p>用途： ○ 非常用照明 ・一般照明</p> <p>・ 学校施設における室内照度測定（測定教室： 箇所、測定黒板面： 箇所）</p> <p>※教室の照度は、1教室当たり机上面9か所、黒板黒面面積7か所で測定する</p>	設置場所	機器種別	◎特定の施設		○一般の施設		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器	上層階、屋上及び塔屋	機 器	2.0	1.5	1.5	1.0	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5	中間階	水槽類（※1）	2.0	1.5	1.5	1.0	機 器	1.5	1.0	1.0	0.6	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0	水槽類（※1）	1.5	1.0	1.0	0.6	地下・1階	機 器	1.0	0.6	0.6	0.4	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6	水槽類（※1）	1.5	1.0	1.0	0.6
設置場所	機器種別			◎特定の施設		○一般の施設																																																					
		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器																																																						
上層階、屋上及び塔屋	機 器	2.0	1.5	1.5	1.0																																																						
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5																																																						
中間階	水槽類（※1）	2.0	1.5	1.5	1.0																																																						
	機 器	1.5	1.0	1.0	0.6																																																						
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0																																																						
	水槽類（※1）	1.5	1.0	1.0	0.6																																																						
地下・1階	機 器	1.0	0.6	0.6	0.4																																																						
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6																																																						
	水槽類（※1）	1.5	1.0	1.0	0.6																																																						
⑱ 並 類	(1) 分電盤等の図面ホルダーに、単線絡線図・絶縁抵抗測定表・接地抵抗測定表を収納する。																																																										
	(2) 端子盤には、線番表・絡線表を備え付ける。																																																										
34 グリーン購入の推進	長野県グリーン購入推進方針に基づく調達項目 <p><資材> ・照明制御システム ・変圧器 ・（ ）</p> <p><建設機器> ・排出ガス対策型建設機器 ・低騒音型建設機器</p> <p>工事区分表（平成 年版）による。ただしこれにより難しい場合は監督職員と協議する。</p>																																																										
35 他工事又は他工種との取り合い																																																											
36 その他及び電子納品	保険等の各種措置及び電子納品については、別添「特記仕様書(共通事項)」による。(長野県公式ホームページ(電子入札システム)に掲載される、当該入札公告の添付図書)																																																										
37 その他	・ 施工制約条件																																																										
	・																																																										

有限会社 ワイズ創造研究所

一級建築士事務所登録（伊那）G第0X183号
〒396-0022 長野県伊那市御園678
伊藤 範文
TEL 0265-73-3148 FAX 0265-72-4679
一級建築士 大臣登録第235825号 唐沢 豊

3 ハンドホール

下表による。（端子は各ハンドホールに設置する。蓋取外し用ジャッキを1組納入する。）
ブロックハンドホール（寸法は内法を示す。底部とはハンドホール内側底部をいう。）
・コンクリート相互間などは、エポキシ樹脂接着剤により接着する。
・ブロックの仕様は国土交通省仕様に準ずるものとする。
・ハンドホールにノックアウト部分を設けてはならない。
・配管貫通部は、原則として根巻きφ71-1（F=10N/mm以上）とし、差し筋D10タテコφ200で補強する。
・補強方法については、あらかじめ監督員にハットホールの製作図を提出して承諾を受けて施工する。

・	ハンドホール No.ー	1、500×1、500×1、500D 蓋 WPM-60A（エマーク入）	底部 GL-1、740以上（アルミ梯子付）
・	ハンドホール No.ー	1、200×1、200×1、500D 蓋 WPM-60A（エマーク入）	底部 GL-1、700以上（アルミ梯子付）
・	ハンドホール No.ー	1、000×1、000×1、400D 蓋 WPM-60A（エマーク入）	底部 GL-1、600以上（アルミ梯子付）
・	ハンドホール No.ー	1、000×1、000×1、100D 蓋 WPM-60A（エマーク入）	底部 GL-1、300以上（アルミ梯子付）
・	ハンドホール No.ー	1、000×1、000× 900D 蓋 WPM-60A（エマーク入）	底部 GL-1、060以上（アルミ梯子付）
・	ハンドホール No.ー	900× 900×1、100D 蓋 WPM-60A（エマーク入）	底部 GL-1、260以上（アルミ梯子付）
・	ハンドホール No.ー	900× 900× 900D 蓋 WPM-60A（エマーク入）	底部 GL-1、060以上（既設足場付）
・	ハンドホール No.ー	600× 600× 680D 蓋 WPM-60A（エマーク入）	（既製足場付）
・	ハンドホール No.ー	450× 450× 680D 蓋 WPM-45B（エマーク入）	※補装帯等車両の通行の恐れがない場所、収容ケーブルが少ない場所に限る

4 接地極

下表による。ただし、これによりがたい場合は監督員との協議による。

・	A 種 接 地	鋼板1.5t×900×900 リード端子付 堀剛理長中心深さ2m	補助接地棒（連結式10φ×1、500）埋設標（黄銅製又はステンレス製）
・	B 種 接 地	鋼板1.5t×600×600 リード端子付 堀剛理長中心深さ2m	補助接地棒（連結式10φ×1、500）埋設標（黄銅製又はステンレス製）
・	C 種 接 地	鋼板1.5t×300×300 リード端子付 堀剛理長中心深さ1.5m	補助接地棒（連結式10φ×1、500）埋設標（黄銅製又はステンレス製）
・	D 種 接 地	接地棒（10φ×1、500）	リード端子付 打ち込み式埋設標（黄銅製又はステンレス製）

5 機器取付高

図面に特記なきものは下表を標準とする。但し下表によりがたい場合には監督員との協議による。

	名 称	測 点	取付高(mm)		名 称	測 点	取付高(mm)
共 通	取 引 用 計 器 引 込 閉 器 警 報 器	地上～上端	2,000	時計・拡声	壁 掛 形 観 時 計 子 時 計 壁 掛 形 スピーカー アンテナター	床上～中心	1,500
		床上～上端	1,800			（上端1,900以下）	
		床上～中心	1,500			（天井高）×0.9（天井高）×0.9 1,300	
電 灯	分 電 盤 タンブラスイッチ コンセント(一般) (和室) (便所等) (台上) プラケット(一般) (踊場) (鏡上) 避難口誘導灯 廊下通路誘導灯	床上～中心	1,500	表 示 盤 受 付 発 信 器 プ ー ザ ー 押 ボ タ ン (身障者用押鉛) 身 障 者 用 表 示 灯 復 帰 ボ タ ン	床上～中心	(天井高)×0.9 1,300	
		（上端1,900以下）	1,300		（天井高）×0.9 1,300		
		＃	1,100		（天井高）×0.9 1,300		
		＃	300		（天井高）×0.9 1,300		
		＃	150		900		
		＃	500		2,000		
		台上～中心	150		1,800		
		床上～中心	2,100				
		＃	2,500				
		＃	150				
動 力	手 元 開 閉 器 操 作 ス イ ッ チ ・ 押 ボ タ ン	床上～中心	1,500	イ ン タ ー ホ ン 受 付 位 置 用 受 付 位 置 ボ ッ ク ス (壁付インターホンを除く)	床上～中心	1,500	
		（上端1,900以下）	1,500		1,100		
電 話	機 器 取 容 箱 ア ウ ト レ ッ ト (一般) (和室)	床上～中心	1,500	機 器 取 容 箱 (一般) (和室)	＃	300	
		＃	1,300		＃	150	
電 気	内 端 子 盤 (廊下・室内) 中 間 端 子 盤 集 合 保 安 器 箱 壁 付 ア ウ ト レ ッ ト ボ ッ ク ス (一般) (和室)	床上～下端	300	レ ビ ー 共 同 受 信 機 火 災 報 警	＃	300	
		＃	1,500		＃	150	
		床上～中心	1,500		受 信 機 副 受 信 機 機 器 取 容 箱 発 信 器	床上～操作部	800～1,500 800～1,500 800～1,500 800～1,500
		＃	(天井高)×0.9		消 火 栓 表 示 灯	床上～中心	800～1,500 (天井高)×0.9

- 学校施設における室内照度測定（測定教室： 箇所、測定黒板面： 箇所）
- ※教室の照度は、1教室当たり机上面9か所、黒板黒面面積7か所で測定する

- (1) 分電盤等の図面ホルダーに、単線絡線図・絶縁抵抗測定表・接地抵抗測定表を収納する。
- (2) 端子盤には、線番表・絡線表を備え付ける。
- 長野県グリーン購入推進方針に基づく調達項目
- <資材> ・照明制御システム ・変圧器 ・（ ）
- <建設機器> ・排出ガス対策型建設機器 ・低騒音型建設機器
- 工事区分表（平成 年版）による。ただしこれにより難しい場合は監督職員と協議する。

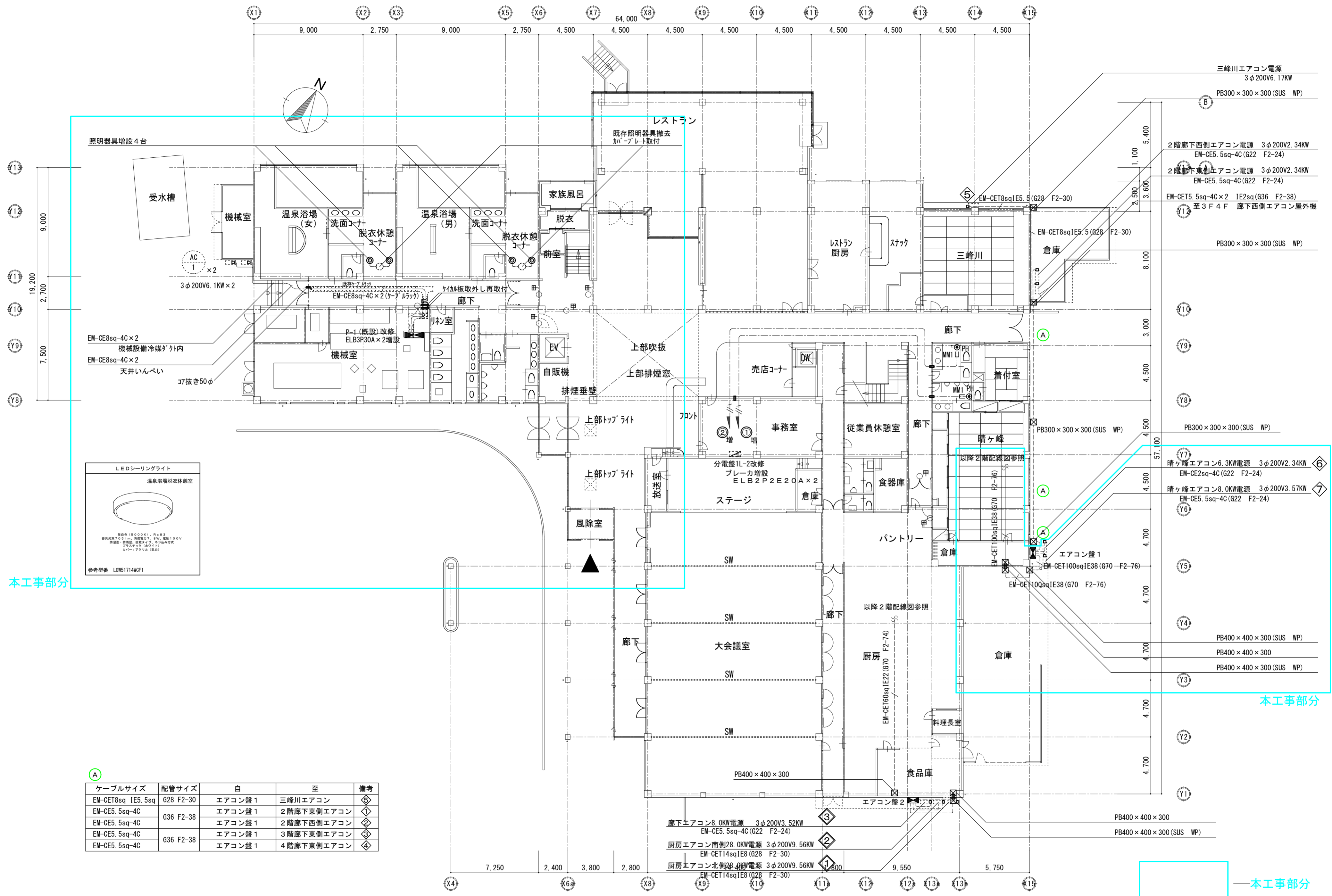
- 保険等の各種措置及び電子納品については、別添「特記仕様書(共通事項)」による。(長野県公式ホームページ(電子入札システム)に掲載される、当該入札公告の添付図書)
- 施工制約条件

-



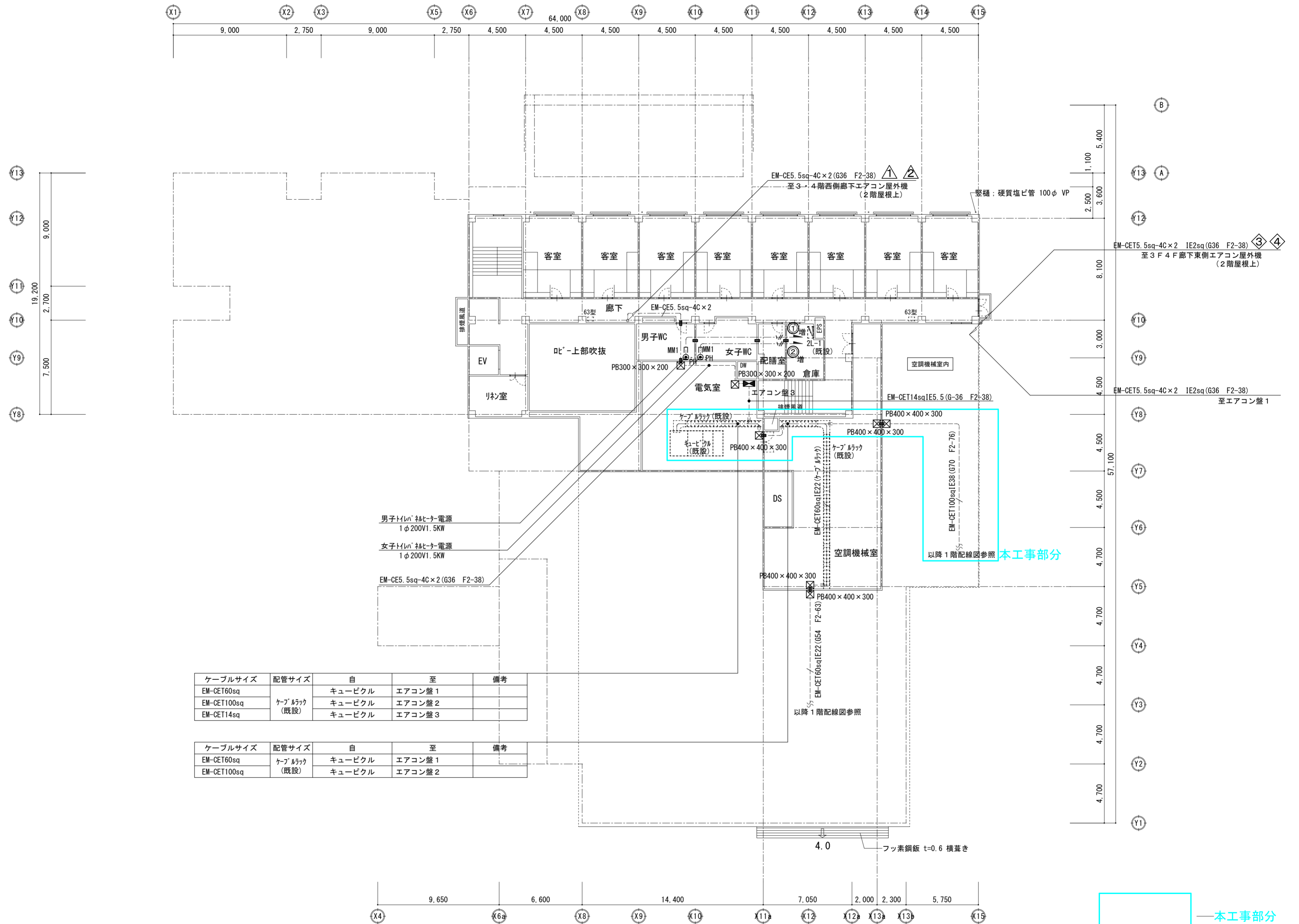
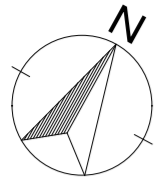
伊那市建設部

工 事 名 令和8年度 高遠さくらホテル 空調設備等 更新工事	年月日 2026. 4. 28
図面名称 電気設備工事特記仕様書	図面番号 E-01



ケーブルサイズ	配管サイズ	自	至	備考
EM-CET8sq IE5.5sq	G28 F2-30	エアコン盤1	三峰川エアコン	⑤
EM-CE5.5sq-4C	G22 F2-24	エアコン盤1	2階廊下東側エアコン	⑥
EM-CE5.5sq-4C	G36 F2-38	エアコン盤1	2階廊下西側エアコン	⑦
EM-CE5.5sq-4C	G36 F2-38	エアコン盤1	3階廊下東側エアコン	⑧
EM-CE5.5sq-4C	G36 F2-38	エアコン盤1	4階廊下東側エアコン	⑨

1階エアコン電源配線図 S=1/200



男子トイレ 暖ヒーター電源
1φ200V1.5KW

女子トイレ 暖ヒーター電源
1φ200V1.5KW

EM-CE5.5sq-4C x 2 (G36 F2-38)

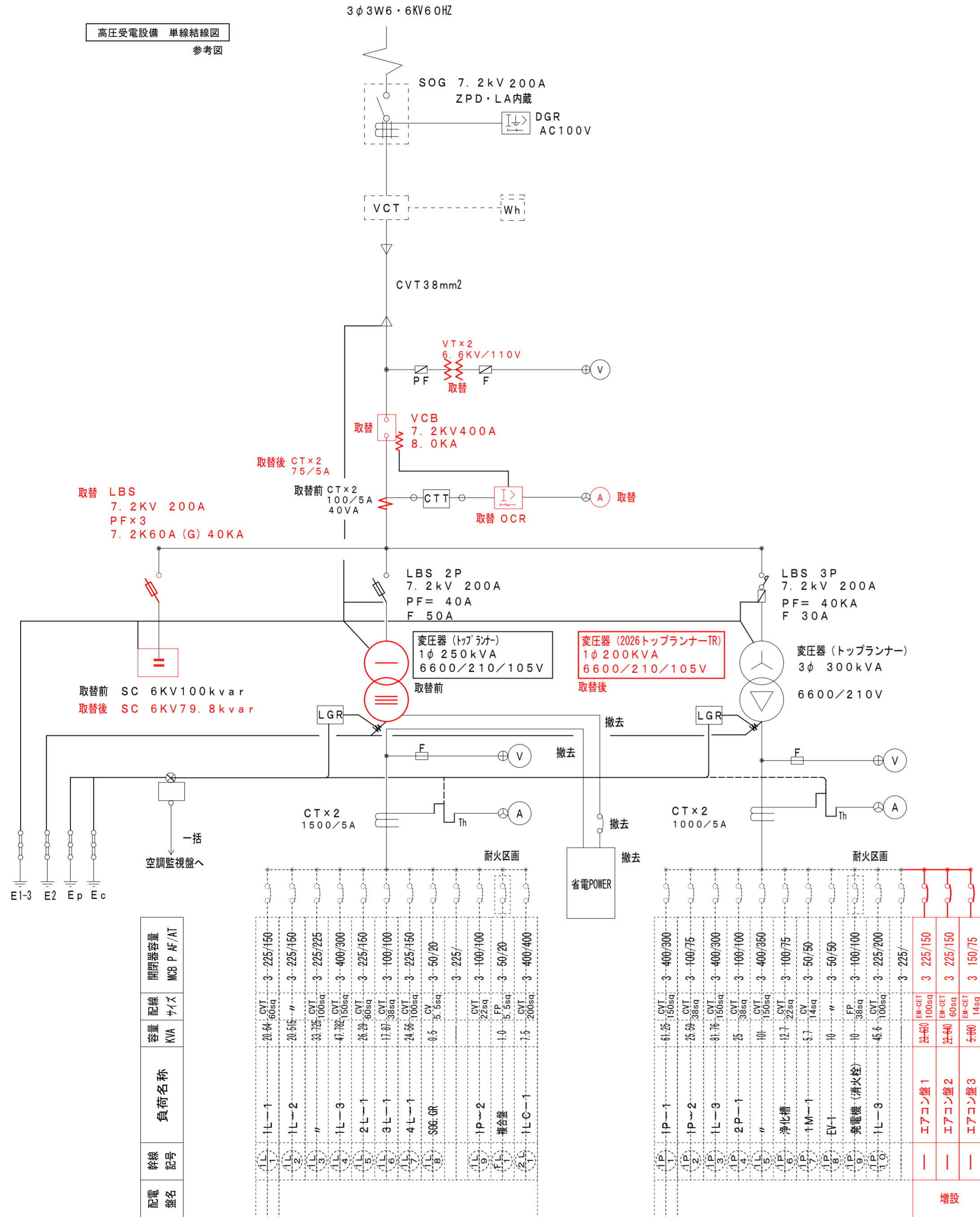
ケーブルサイズ	配管サイズ	自	至	備考
EM-CET60sq	ケーブルラック (既設)	キュービクル	エアコン盤 1	
EM-CET100sq		キュービクル	エアコン盤 2	
EM-CET14sq		キュービクル	エアコン盤 3	

ケーブルサイズ	配管サイズ	自	至	備考
EM-CET60sq	ケーブルラック (既設)	キュービクル	エアコン盤 1	
EM-CET100sq		キュービクル	エアコン盤 2	

2階エアコン電源配線図 S=1/200

本工事部分

高圧受電設備 単線結線図
参考図



動力盤結線図

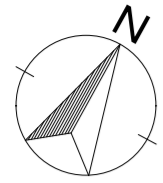
電気方式 幹線	分電盤 名称・形式	主幹及び回路構成	回路 記号	開閉器 種類	開閉器 容量	容量 (KW)	電圧 (V)	負荷名称	備考
3φ3W 200V	エアコン盤1 屋外防水壁掛 CET100sq	MCB3P250/150	1	3PELB	50/30	2.9	200	エアコン	2階廊下東側
			2	3PELB	50/30	2.9	200	エアコン	2階廊下西側
			3	3PELB	50/30	2.9	200	エアコン	3階廊下東側
			4	3PELB	50/30	2.9	200	エアコン	4階廊下東側
			5	3PELB	50/30	6.17	200	エアコン	三峰川
			6	3PELB	50/30	2.34	200	エアコン	晴ヶ峰北側
			7	3PELB	50/30	3.52	200	エアコン	晴ヶ峰南側
合計						23.630			
3φ3W 200V	エアコン盤2 屋外防水壁掛 CET60sq	MCB3P250/125	1	3PELB	50/50	9.56	200	エアコン	辰野天吊北側
			2	3PELB	50/50	9.56	200	エアコン	辰野天吊南側
			3	3PELB	50/30	3.52	200	エアコン	辰野廊下
合計						22.640			
3φ3W 200V	エアコン盤3 屋内鉄製壁掛け CET14sq	MCB3P100/75	1	3PELB	50/30	2.9	200	エアコン	3階廊下西側
			2	3PELB	50/30	2.9	200	エアコン	4階廊下西側
合計						5.800			

※全て本工事部分

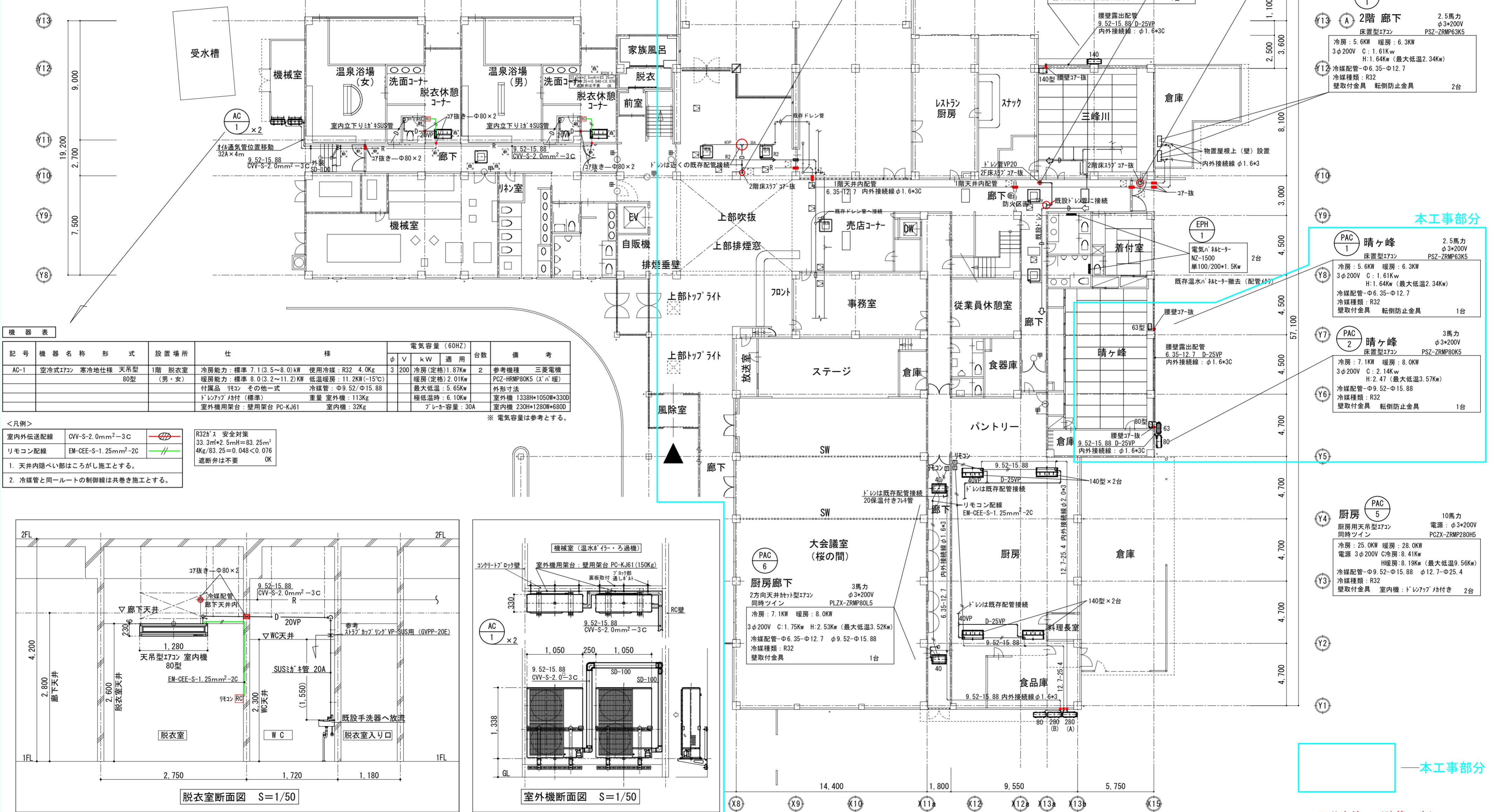
機 器 表

記号	機器名称	形式	設置場所	仕 様	電気容量 (60HZ)				台数	備 考	
					φ	V	kW	適 用			
PAC-1	パッケージエアコン	空冷ヒートポンプエアコン 床置型 63型 (2.5馬力)	1階 晴ヶ峰 2階 廊下 3階 廊下 4階 廊下	冷房能力: 5.6kW 暖房能力: 6.3KW A P F (2015) : 5.0 室外機壁取付金物 室内機防振木台 転倒防止金具 冷媒: 6.35φ/12.7φ R-32 冷媒充填量: 2.0Kg 機器重量: 42Kg (室外) + 35Kg (室内) =77Kg 使用温度範囲: -7~43℃	3	200	1.61 kW	冷房 (定格)	1	参考機種 (三菱電機)	
							1.64 kW	暖房 (定格)	2		PSZ-ZRMP63K5 (セット)
							2.34 kW	(最大低温)	2		室内ユニット: PS-RP63KA21
							1.20 kW	圧縮機	1		室外ユニット: PUZ-ZRMP63KA15
											計 6
PAC-2	パッケージエアコン	空冷ヒートポンプエアコン 床置型 80型 (3馬力)	1階 晴ヶ峰	冷房能力: 7.1kW 暖房能力: 8.0KW A P F (2015) : 5.1 室外機壁取付金物 室内機防振木台 転倒防止金具 冷媒: 9.52φ/15.88φ R-32 冷媒充填量: 2.8Kg 機器重量: 66Kg (室外) + 35Kg (室内) =101Kg 使用温度範囲: -7~43℃	3	200	2.14 kW	冷房 (定格)	1	参考機種	
							2.47 kW	暖房 (定格)		PSZ-ZRMP80K5 (セット)	
							3.57 kW	(最大低温)		室内ユニット: PS-RP80KA21	
							1.60 kW	圧縮機		室外ユニット: PUZ-ZRMP80HA15	
PAC-3	パッケージエアコン	空冷ヒートポンプエアコン 床置型 140型 (5馬力)	1階 三峰川	冷房能力: 12.5kW 暖房能力: 14.0KW A P F (2015) : 5.1 室外機壁取付金物 室内機防振木台 転倒防止金具 冷媒: 9.52φ/15.88φ R-32 冷媒充填量: 4.0Kg 機器重量: 99Kg (室外) + 49Kg (室内) =148Kg 使用温度範囲: -7~43℃	3	200	3.32 kW	冷房 (定格)	1	参考機種	
							4.00 kW	暖房 (定格)		PSZ-ZRMP140K5 (セット)	
							6.17 kW	(最大低温)		室内ユニット: PS-RP140KA21	
							2.80 kW	圧縮機		室外ユニット: PUZ-ZRMP140KA15	
PAC-4	パッケージエアコン	空冷ヒートポンプエアコン 1方向天井セ型 63型 (2.5馬力)	4階 廊下	冷房能力: 5.6kW 暖房能力: 6.3KW A P F (2015) : 5.0 室外機壁取付金物 冷媒: 6.35φ/12.7φ R-32 冷媒充填量: 2.0Kg 機器重量: 42Kg (室外) + 26+6.5Kg (室内) =74.5Kg 使用温度範囲: -7~43℃	3	200	1.54 kW	冷房 (定格)	1	参考機種	
							1.73 kW	暖房 (定格)		PMZ-ZRMP63F5 (セット)	
							2.26 kW	(最大低温)		室内ユニット: PM-RP63FA21	
							1.20 kW	圧縮機		室外ユニット: PUZ-ZRMP63KA15	
										コンクリート基礎 (建築工事)	
PAC-5	パッケージエアコン	空冷ヒートポンプエアコン 厨房用 天吊型 同時ツイン 280型 (10馬力)	1階 厨房	冷房能力: 25.0kW 暖房能力: 28.0KW A P F (2015) : 4.3 室外機壁取付金物 トレンアップ材 フロント吊り金具用化粧カバー 冷媒: (室外機)12.7φ/25.4φ (室内機)9.52φ/15.88φ × 2台 機器重量: 134Kg (室外) + 56Kg × 2台 (室内) =246Kg 使用温度範囲: -7~45℃ R-32 冷媒充填量: 6.5Kg	3	200	8.41 kW	冷房 (定格)	2	参考機種	
							8.19 kW	暖房 (定格)		PCZX-ZRMP280H5 (セット)	
							9.56 kW	(最大低温)		室内ユニット: PC-RP140HA21 × 2台	
							5.70 kW	圧縮機		室外ユニット: PUZ-ZRMP280KA5	
PAC-6	パッケージエアコン	空冷ヒートポンプエアコン 2方向天井セ型同時ツイン 80型 (3馬力)	1階 厨房廊下	冷房能力: 7.1kW 暖房能力: 8.0KW A P F (2015) : 5.4 室外機壁取付金物 冷媒: (室外機)9.52φ/15.88φ (室内機)6.35φ/12.7φ × 2台 機器重量: 66Kg (室外) + 21+7Kg × 2台 (室内) =122Kg 使用温度範囲: -7~43℃ R-32 冷媒充填量: 2.8Kg	3	200	1.75 kW	冷房 (定格)	1	参考機種	
							2.53 kW	暖房 (定格)		PLZX-ZRMP80L5 (セット)	
							3.52 kW	(最大低温)		室内ユニット: PL-RP40LA21 × 2台	
							1.60 kW	圧縮機		室外ユニット: PUZ-ZRMP80HA15	
EPH-1	電気式パネルヒーター	壁掛型電気パネルヒーター	1・2階男女便所	暖房能力: 1.50 KW いたずら防止カバー 保護カバー	1	100/200	1.50 kW		4	NZ-1500 下地補強共 (インターセトル)	

※ 電気容量は参考とする。



本工事部分

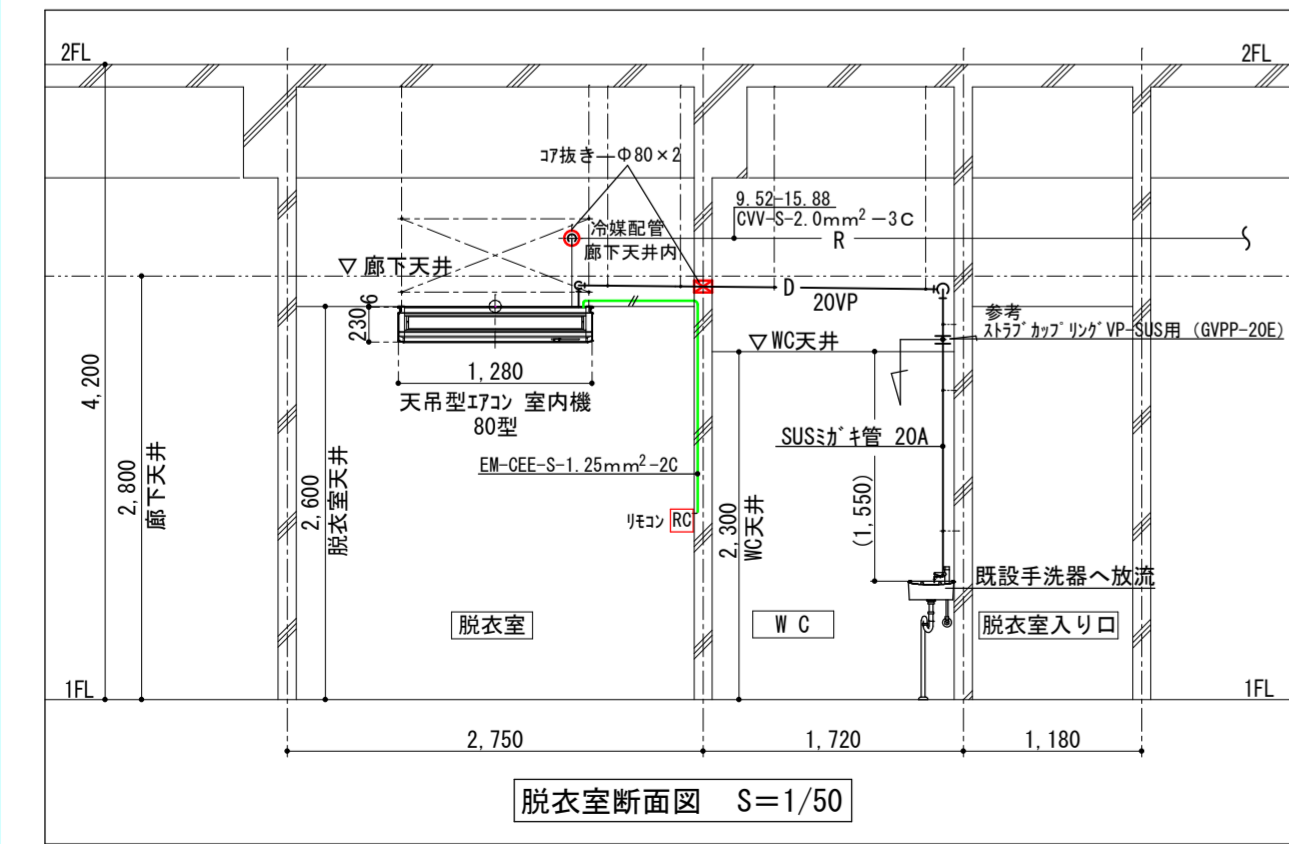


機器表

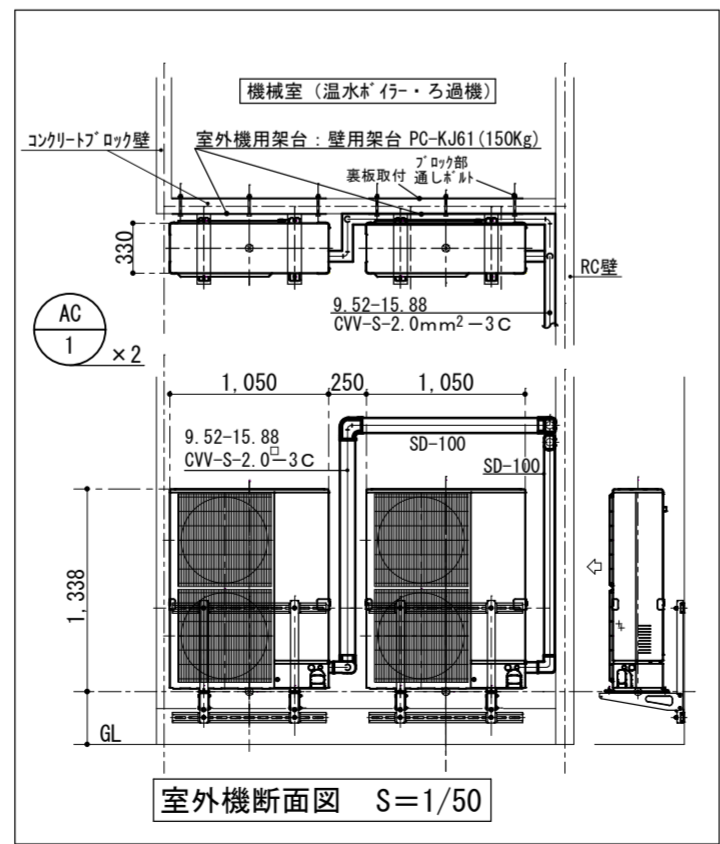
記号	機器名称	形式	設置場所	仕様	電気容量 (60Hz)			台数	備考
					φ	V	kw		
AC-1	空冷式エアコン	寒冷地仕様	天吊型	1階 脱衣室	冷房能力: 標準 7.1 (3.5~8.0) kW 暖房能力: 標準 8.0 (3.2~11.2) kW	3	200	2	参考機種 三菱電機
		80型	(男・女)	使用冷媒: R32 4.0kg 低溫暖房: 11.2kW (-15°C) 付風品: 別付 その他一式 ドレンアップ付付 (標準)	冷房 (定格) 1.87kW 暖房 (定格) 2.01kW 最大低温: 5.65kW 外形寸法 室外機: 1338H×1050W×330D 室内機: 230H×1280W×680D				※ 電気容量は参考とする。

- <凡例>
- 室内外伝送配線 CVV-S-2.0mm²-3C
 - リモコン配線 EM-CEE-S-1.25mm²-2C
 - 1. 天井内隠ぺい部はこがし施工とする。
 - 2. 冷媒管と同一ルートの制御線は共巻き施工とする。

R32^hλ 安全対策
33.3m²×2.5mH=83.25m³
4kg/83.25=0.048<0.076
遮断弁は不要 OK



脱衣室断面図 S=1/50



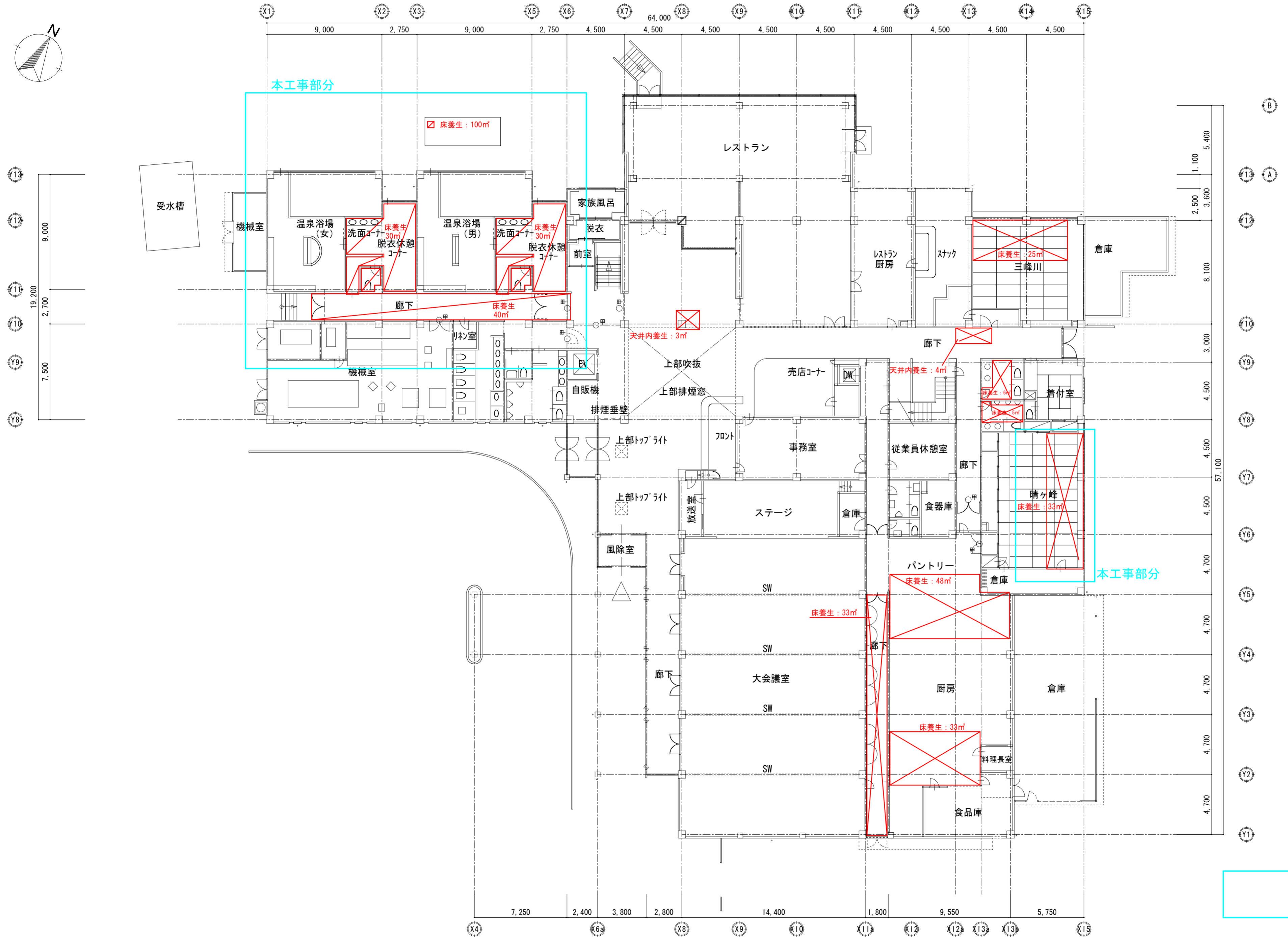
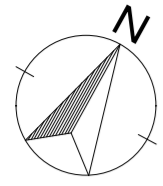
室外機断面図 S=1/50

1階平面図 S=1/200

本工事部分

本工事部分

天井点検口 (建築工事)



1階平面図 S=1/200